

triton Superjaws

スーパージョーズ SJJ200



取扱説明書

この取扱説明書には、スーパージョーズを安全かつ効果的にご使用いただくための注意点や正しい使用方法が記されています。ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を良くお読みになり、製品について十分ご理解の上でご使用ください。この取扱説明書は大切に保管してください。

<http://www.triton-japan.com>

目次

仕様	2
各部の名称	3
安全の手引き	4
記号の意味	4
セットアップ	5
使用方法	6
点検・修理	8
オプションのアクセサリー	9
トリトン品質保証	10

お読みください

非常に使いやすく多用途のスーパージョーズは、皆様が最も頻繁にお使いになれる道具の1つとなることでしょう。スーパージョーズを末永く安全にご使用いただくためにも、必ずご使用になる前にこの取扱説明書を良くお読みになり製品について十分ご理解ください。

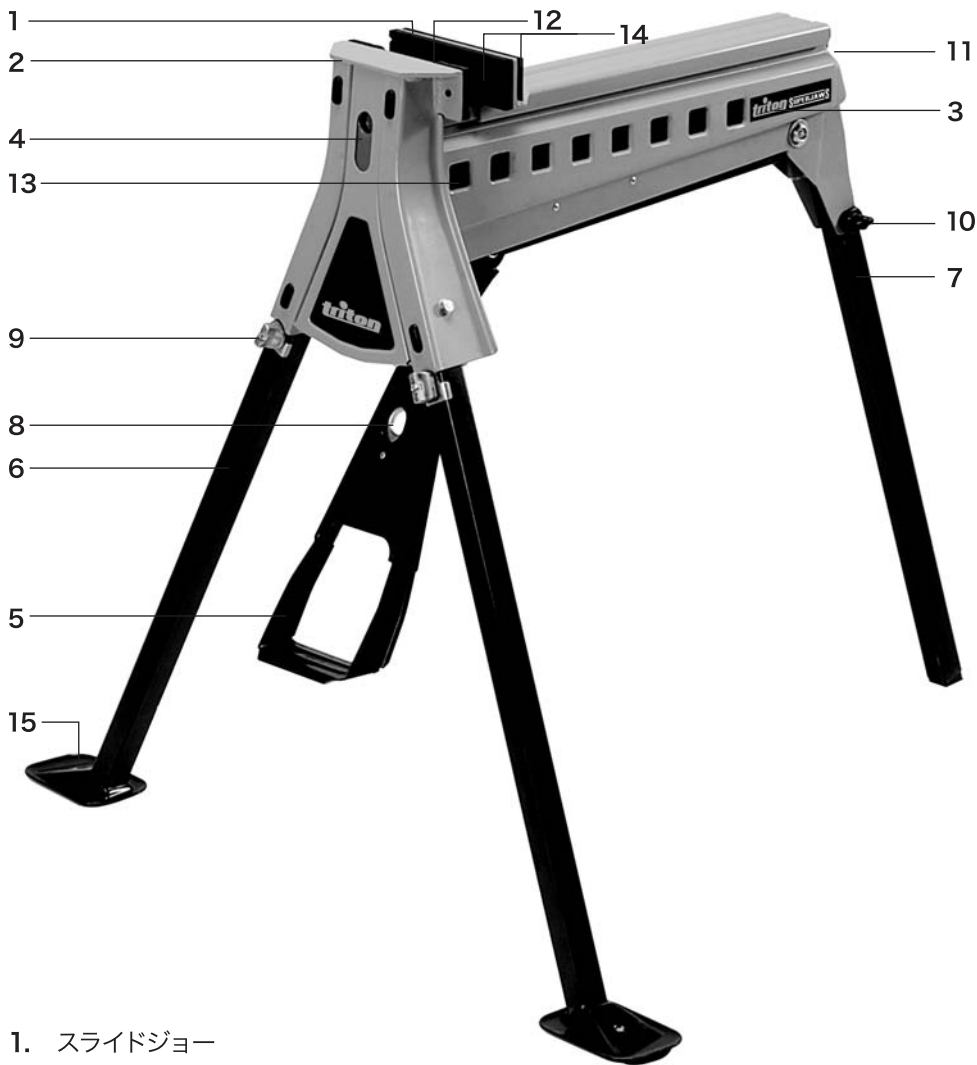
スーパージョーズの組み立ては簡単で、すぐにご使用になれます。使い方も簡単です。しかし、この取扱説明書には末永くご愛用いただくために大切な注意点や正しい使用方法が記されています。

トリトン社は、常に使う側に立った革新的な製品開発と高水準の製品をお求めやすい価格で提供することを目指しています。スーパージョーズの性能やデザインについてのご意見・ご提案をぜひお聞かせください。

仕様

製品番号:	SJJ200
はさみ幅:	0 ~ 956mm
締め付け力:	1000kg
最大荷重:	100kg
ジョーの材質:	ポリウレタン製
折りたたみ時サイズ:	275×775×295mm
使用時サイズ:	980×1000×860mm
重量:	16.5kg
オプションのアクセサリー:	エンジニアジョーズ (SJJ470) ログジョーズ (SJJ460) エクステンショントレイ (SJJ420)
	※旧型スーパージョーズ (SJA001) 用アクセサリーのキャストエンジニアジョーズ (SJA118) とログ&ポールジョーズ (SJA130) も取り付け可能です。

各部の名称



1. スライドジョー

2. 固定ジョー

3. 本体

4. ロック / リリーススイッチ

5. フットペダル

6. 前脚

7. 後脚

8. フットペダルロックラッチ

9. 前脚ロックノブ

10. 後脚ロックノブ

11. スライドジョーロックタブ

12. 固定ジョーフェース

13. エクステンショントレー取り付け穴

14. スライドジョーフェース (2個)

15. フットプレート

安全の手引き



警告

この取扱説明書を全て読んで十分に理解してください。説明書に書かれている指示や注意に従わずにこの製品を取り扱った場合、人命に関わる重大な事故をおこす危険があります。

- ・ 全ての動いている部分に、障害物など動きを妨げる物が近づかないようにしてください。
- ・ 全ての動いている部分に決して手を近づけないでください。
- ・ スーパージョーズは必ず固い地面・床に置き、確実に安定していることを確かめてください。
- ・ スーパージョーズがバランスを失わないよう常に注意してください。重量のある大きな部材の端を切断するような場合、バランスを失いやすくなります。必要な場合は台やスタンドなどでサポートしてください。
- ・ スーパージョーズをご使用になる前に、必ずネジやノブが締め付けられていることと、全ての脚が正しくロックされていることを確認してください。

ることを確認してください。

- ・ この取扱説明書に記されている目的のみ道具を使用してください。この取扱説明書に書かれていない目的での道具の使用は誤った取り扱いと判断します。誤った取り扱いによって生じた事故や故障について、トリトン社は責任を負うことはできません。
- ・ 改造したスーパージョーズによる事故やいかなる改造による故障についても、トリトン社は責任を負うことはできません。

記号の意味



電動工具を使用する時は、常に保護メガネや耳栓、防塵マスクを着用してください。



取扱説明書をお読みください。



警告事項



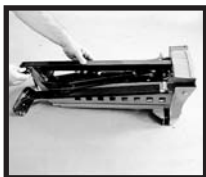
注意事項



この製品を足台や踏み台として使用しないでください。

セットアップ

1. スーパージョーズを地面に逆さに置き、後脚ロックノブ (10) を緩めて後脚を立てます。まず折りたたんだ状態から後脚をスライドさせてください




い。フロントフェースを過ぎる程度まで持ち上げ、前へ十分にスライドさせてからハウジングの位置まで完全に開きます。ロックノブを締めて固定してください。

2. フットペダル (5) をカチッと音がして正しい位置に入るまで持ち上げます。



3. 前脚 (6) を持ち上げます。十分開いたら前脚ロックノブ (9) を時計回りに締めて図のように丸い部分がハウジング上に来るように脚をしっかり固定します。



 最初のセットアップ時は、脚を固く締め付けるためにはノブを数回まわす必要があります。折りたたむ時には、半回転する程度で解除することができます。

4. スーパージョーズを起こし全ての脚が確実にロックされていることを確認してください。



5. スライドジョーロックタブ (11) を回して図のように横向きにしてください。これで準備完了です。




折りたたむ

折りたたむにはセットアップの手順を逆におこないます。

- ・ まずロック/リリーススイッチ (4) をロック解除の位置に動かします。
- ・ 前脚を折りたたみます。
- ・ フットペダルロックラッチ (8) を使ってフットペダルのロックを解除して折りたたみます。
- ・ スライドジョーロックタブ (11) を回して図のように縦にし、スライドジョーが滑り落ちないようにロックします。
- ・ 後脚を折りたたみ、ハウジング内にはめ込んでください。そして必ず後脚ロックノブ (10) を締めておきます。



 折りたたんだ状態の時、後脚は持ち運び用のハンドルとなり、図のように容易に持ち運ぶことができます。




使用方法

締め付け

1. スライドジョーロックタブ (11) が横向きになっていることを確認してください。スライドジョー (1) を加工材が固定ジョーとの間に入るように後ろに動かします。




2. 加工材を固定ジョー (2) に押し当て、スライドジョーを加工材に当たるまで手前に動かしてはさみ込みます。


 フットペダル (5) を踏み込むとスライドジョーがさらに前に動きます。



3. ロック/リリーススイッチ (4) をロックの位置に下げてジョーをロックします。

 必要ならスイッチは締め付けが完了してからロックしてください。

4. フットペダル (5) を踏み込んで加工材を必要なだけ締め付けてください。

 より強い力で踏み込むためにペダルは最大で100kgの力で踏み込むことが可能ですが、飛び上がって無理な力で踏み込むと故障の原因になります。




締め付けの解除



1. スライド/リリーススイッチ (4) をロック解除の位置に動かします。
2. フットペダルを軽く踏み込むと元の位置に戻り、加工材への締め付けが解除されます。

 締め付けを解除した時、加工材が落ちないようにサポートしてください。

 加工材を非常に強い力で締め付けていた場合は、通常よりも強くフットペダルを踏み込む必要があります。

3. スライドジョーを後ろに動かして加工材を取り外してください。



ジョーの端を使って挟み込む場合

加工材のサイズや状況によっては、ジョーの端を使って加工材を挟み込む必要が生じる場合があります。

その場合、加工材と同じ厚さの物を反対側の端にも挟み込んでください。ジョーの片方の端だけに加工材を挟むと故障の原因になります。



大きな加工材を挟む場合 (460mm ~ 956mm幅)

スライドジョーは、460mm~956mm幅の大きな加工材を挟む場合には、反転させて使用できます。

1. まずロック/リリーススイッチ (4) をロック解除の位置に動かします。この時、必ずフットペダルも解除されていることを確認してください。



2. スライドジョーロックタブ (11) を横向きにしてください。



3. スライドジョーを後ろに動かして取り外してください。

4. スライドジョーを反転させて再び本体に取り付けます。




・ スライドジョーを反転させて使用する場合は、必ず加工材をスライドジョーの上に置いて平行に挟んでください。ジョーの上部で挟んだり斜めに挟んだりした状態で締め付けると無理が生じて故障の原因になります。




・ 大きな加工材や重量のある加工材を挟む時は、補助となる物を用いて加工材を支え転倒を防いでください。トリトンのマルチスタンド (製品番号MSJ200) をお勧めします。



 ジョーのフェースを取り外せば、最大で956mm幅まで挟むことができます。(8ページを参照)

鉄工作業 (金敷として使う)

固定ジョー (2) は鉄工作業にも耐えるように十分な強度を持たせてあり、金敷として使用できます。

 スライドジョーを (1) を金敷として使わないでください。損害を与えます。



厚みのある加工材の鉄工作業には、オプションのエンジニアジョーズ (製品番号SJJ470) をご使用になることをお勧めします。



プレス

ロック/リリーススイッチ (4) がロック解除の位置で、スーパージョーズをプレスとして使用できます。



1回のペダル踏み込みで約25mmプレスします。

作業のヒント

スーパージョーズ本体と平行方向に作業する場合は、スーパージョーズが動かないようにフットプレート (15) を踏んで作業すると良いでしょう。

厚板の縦切り

1. 厚板の縦切りをする場合、まずジョーの手前まで切断します。



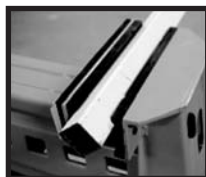
2. 板を外し、ノコ刃よりもわずかに厚い板などをスペーサーとしてカット部に入れ、ノコ刃を入れるだけの十分な間隔をジョーの向こう側に確保して再び固定します。



3. 切り込みにノコ刃を入れて再び切断していきます。

四角い鉄鋼管などの固定

四角い鉄鋼管などの角のある加工材を斜めに固定して容易に切断できます。




ポリウレタン製ジョーのV字の凹みに加工材を固定してください。

チェーンソーの手入れ

スーパージョーズはチェーンソーやチェーンノコ刃の手入れにも最適です。



 チェーンソーの刃の研磨をする場合は、適当なサイズの角材をチェーンソーのバーの両側に入れて、チェーンがどこにも当たらないことを確認してから固定します。

点検・修理

- ・ スーパージョーズが破損した場合は、使用する前に資格のある技術者によって修理し、注意深く検査する必要があります。資格の無い者による修理や点検は人命に関わる事故の危険を生み、製品を保証できません。
- ・ 修理は、必ずトリトン専用の交換部品を用いておこなうものとします。それ以外の部品を使用すると、事故の危険があります。
- ・ 誤った取り扱いや資格の無い者による修理によって生じた事故や故障は保証できませんのでご了承ください。

ジョーフェースの取り外し方法

ポリウレタン製のジョーフェースは、幅の広い加工材を固定する時や新しいフェースと取り替える時など、必要に応じて取り外すことができます。オプションのジョーズを取り付ける場合にも、取り外す必要があります。

1. 固定ジョーフェース(12)は、ドライバーなどを使って、図のように固定ジョー(2)から容易に取り外せます。
2. スライドジョーのフェースを取り外すには、まずジョーの後側のフェースを本体フロント側から見て右側に押して、固定ピンを外します。



次に、ドライバーなどを使ってポリウレタン製のフェースを引っ張って取り外します。



メンテナンス

- ・ ポールキャリアーピンに、時々潤滑剤をスプレーしてください。



トリトン品質保証

工場製造上の欠陥または材質の欠陥が認められた場合は、製品をご購入いただいた日から1年間、無料でその部品の交換または修理をいたします。

本製品は取扱説明書で定められた目的でのみ使用してください。それ以外の目的や誤った取り扱い、整備不足や資格のない技術者による修理によって生じた事故や故障は保証できませんのでご了承ください。また、改造したジグソーや改造による故障については保証できません。

消耗部品や補修部品等のお問い合わせは、株式会社リーベまでご連絡ください。

改良のためこの製品の機能および形状は予告なく変更する場合があります。

**triton**[®]

Manufactured by Triton

Triton社 日本輸入販売総代理店

株式会社 リーベ

千葉県船橋市前原西2-17-12 DOGO津田沼ビル

<http://www.triton-japan.com>